

<子ども・自転車の『飛び出し』を、予測して、『スピードダウン』が重要>

- 予測していたものに対して、ブレーキを踏むまでの反応時間 →0.7秒
- 飛び出しなどの予測をしていなかったものには →1.3秒
- 60km/hで走行した場合、0.6秒(1.3秒と0.7秒)の差は ⇒約10mの距離

「バック確認OK！」

「交差点確認OK！」

「積み降ろし確認OK！」

ドライバーへの「マスク着用」の徹底
お客様の事務所、事業所、現場に入る時は…

作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行いましょう

「日没前後」は、「昼間」の4倍の事故発生

『他人事』ではなく
『自分』が起こしたら、『自分』が遭ったら、『家族』が起こしたら、『家族』が遭ったら

◇追突事故の根絶◇

- ・もう青になるから、と…発進し前車に追突
- ・信号が青になり、発進したところ前車に追突

◇交差点 右左折時の事故防止◇

『まさかより もしもの気持ちで 事故はゼロ』
『大丈夫だろう』ではなく、『危ないかもしれない』で、事故防止

◇右左折時、横断歩道手前 スピードを落として、徐行する◇

『あ！』と思ったら、『すぐ』止まれるように！

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

◇見直そう 「慣れ」の作業◇

積み込みや付帯作業にも注意が必要

故障車の影響で渋滞 大型トラックが乗用車に追突

追突された乗用車が、前を走る大型トラックなど2台に追突

車4台が絡む事故

追突した大型トラックの運転手が、足を骨折する大けが、2人が軽傷

◇前方で…何が起こるかわかりません 車間距離を十分にとりましょう◇

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

2020/8/18(火) 11:59

18日午前9時すぎ、兵庫県の山陽自動車道で、大型トラックなど車4台が絡む事故があり、3人がけがをした。大型トラックが前を走っていた乗用車に追突し、そのはずみで乗用車が前の大型トラックなど2台に追突した。この事故で、追突した大型トラックの48歳の男性運転手が足を骨折する大けが。追突された乗用車を運転していた男性など2人が軽いけが。当時、現場付近は故障車の影響で渋滞が発生していたという。

信号のない交差点 軽乗用車と自転車が衝突

自転車の男性が死亡

「ブレーキを踏んだが間に合わなかった」

◇『交差点』 自転車は、止まらないかもしれませんが、「かもしれない運転」で、事故防止◇

2020/8/18(火) 19:33

18日午前8時ごろ、鹿児島県の信号のない交差点で軽乗用車と自転車が衝突した。この事故で、自転車で乗っていた男性(71)が死亡した。軽乗用車を運転していた会社員の男性(57)は「ブレーキを踏んだが間に合わなかった」と話しているという。現場は、片側一車線の見通しの良い直線道路。

カーブが続く 長い下り坂 道路脇の標識に衝突、横転

キャンピングカーの男性死亡 同乗の女性も重体

◇『カーブの手前』、『下り坂』、『スピード』を落として走行しましょう◇

2020/8/18(火) 12:34

18日午前6時半ごろ、静岡県の県道でキャンピングカーが横転し道路をふさいだ。警察によると、運転していた男性が搬送先の病院で死亡が確認された。同乗の女性も重体のもよう。キャンピングカーは下り坂を走行してきて、道路脇の標識に衝突した反動で横転したとみられる。現場は片側1車線の長い坂道。